

令和4年度 高校生セミナー 実施報告書

「本当の自分って何だろう？～そのモヤモヤ、言葉にできる？～」

日時： 2022年8月21日(日) 14:00～16:30
場所： 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
主催： アジア女性交流・研究フォーラム (KFAW)
八幡西生涯学習総合センター
企画・運営： 北九州市立大学 地域創生学群 ESDプロモート実習生
参加者： 高校生7名(公募)

実施内容について：

今回、KFAWは、八幡西生涯学習総合センターとともに、SDG5番の「ジェンダー平等を実現しよう」をもとに、高校生がジェンダーの様々な視点について学び、ジェンダー問題を他人事ではなく自分事として捉え、これからの生活で意識したいことを共有するワークショップを開催しました。

企画・運営は、北九州市立大学地域創生学群の学生が行いました。

【ワークショップ内容】

ワークショップは、まずアイスブレイクで簡単なゲームを行い、初対面の緊張をほぐした後、大学生らが、ジェンダーに関するプレゼンを行いました。その後、高校生を3グループに分け、大学生のみのグループ1つを合わせた4グループで、大学生がファシリテーターとなり高校生をリードしながらグループワークが行われました。グループワークは、

- ① SDGs への理解を深めること
- ② ジェンダー問題を身近に感じ、何気ない言動に含まれる性差別的な要素やアンコンシャスバイアスに意識を向けること
- ③ 実際に性差別の言動に直面した際に取りるべき適切な行動について考えること

を目標とし、各グループ内で、自分たちが感じている身近なジェンダー問題や

思い込みについて話し合い、疑問点などをインターネットなどで調べ、情報を共有しました。その後、自分たちの考えや思いを形にするためにポスターを作成し、発表しました。

【参加者アンケート】

今回参加した高校生全員が、ジェンダーに関する理解度が深まったと回答し、「普段あまり考える機会のないジェンダーについて話し合えて嬉しかった」「活動後も自分なりに調べてみたいと思った」など、セミナー参加を評価するコメントがありました。

また、7名の高校生のうち5名が大学生との交流やコミュニケーションに満足したとコメントしており、大学生がメンターとして参加したことが、満足度へつながったと思われます。

